



向陵広場

発行号 第179号

発行日 令和7年8月4日(月)

発行元 向陵編集校友会

責任者 伊藤有司 (県商10回卒)

ベトナム食品飲料展示会で販売「お茶碗さん梅」のもと

旅費はクラウドファンディング (CF) で寄付を募っています。

販売学科 グローバルビジネス科 3年生9人

販売店 「ベトナムフードエキスポ2025」

期 間 11月中旬

目 的 東三河のつくだ煮文化を世界に発信

中日新聞 令和7年7月30日(水) 朝刊 12面

新聞社の掲載許可 8月4日(月) 済

クラウドファンディング (C
1日〜9月15日、旅費をク
むのは同校初という。8月
する。外国で商品販売に挑
した商品をベトナムで販売
煮製造販売会社が共同開発
月、卒業生と地元につくだ
ビジネス科3年の9人が11

クラウドファン募る

卒業生が在学中、平松食品
(豊川市)と共同開発した
「お茶碗さん梅」。サンマ
のつくだ煮と梅干しを合わ
せた炊き込みご飯のもと
だ。これまで同社直営店や
蒲郡市のラグーナ蒲郡のほ
か、地元行事などで販売し
てきた。

F)で寄付を募る。

2学年上の2023年度

つくだ煮文化 世界に発信へ

豊橋商高と企業が共同開発 越で販売



「お茶碗さん梅」をベトナムで販売するため
協力を呼びかける生徒たち＝豊橋商業高で

CFは4千円から。専用
フォームQRコードで
寄付できる。(後藤優)



「お茶碗さん梅」をベトナムで販売するため
協力を呼びかける生徒たち＝豊橋商業高で

同社の平松大地専務(35)
は「高校生の力を借りてつ
くだ煮文化を世界に広めた
い」と期待。滝川稜馬さん
(17)は「豊橋商業で学んで
きたスキルを現地で実践し
たい。ご協力よろしく願
います」と呼びか

意している。
返礼品として、校内の風景
を集めたデジタル写真集や
オリジナルタオルなどを用
意している。

今回乗り込むのは、ベト
ナム南部ホーチミンで11月
中旬にあるアジア最大級の
食品飲料展示会「ベトナム
フードエキスポ2025」。
卒業生の思いを受け継ぎ、
同社のブースで東三河のつ
くだ煮文化を世界に発信す
る機会になる。